

# Simplex

Asset Management

2022年10月期（2022年4月13日～2022年10月12日）決算短信

2022年11月18日

上場取引所 東証

ファンド名 東証REIT ETF  
 コード番号 2555  
 連動対象指標 東証REIT指数  
 主要投資資産 不動産投資信託証券  
 売買単位 10口  
 管理会社 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 URL <http://www.simplexasset.com/>  
 代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
 問合せ先責任者 業務本部 山口 節一 TEL (03)5208-5211

有価証券報告書提出予定日 2022年12月28日

分配金支払開始予定日 2022年11月18日

## I ファンドの運用状況

### 1. 2022年10月期の運用状況（2022年4月13日～2022年10月12日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年10月期	40,987	(99.2)	346	(0.8)	41,334	(100.0)
2022年4月期	40,757	(99.1)	362	(0.9)	41,120	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前特定期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当特定期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2022年10月期	20,362	8,790	8,181	20,970
2022年4月期	19,323	2,981	1,943	20,362

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当特定期間末発行済口数) × 10)
	百万円	百万円	百万円	円
2022年10月期	41,747	413	41,334	19,710
2022年4月期	41,538	417	41,120	20,194

#### (4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
2022年10月期	162
2022年4月期	160

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更  
 ② ①以外の変更

無  
 無

## II 財務諸表等

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 (2022年4月12日現在)	当期 (2022年10月12日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	264,824,300	246,671,364
投資証券	40,757,731,650	40,987,228,250
派生商品評価勘定	20,580,000	651,690
未収入金	22,519,620	-
未収配当金	450,953,371	460,639,792
前払金	-	29,050,810
差入委託証拠金	21,707,000	23,441,000
流動資産合計	41,538,315,941	41,747,682,906
資産合計	41,538,315,941	41,747,682,906
<b>負債の部</b>		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,331,550	12,162,500
前受金	45,348,450	-
未払金	-	16,061,400
未払収益分配金	325,796,048	339,729,616
未払受託者報酬	3,808,129	4,142,863
未払委託者報酬	22,848,721	24,857,172
未払利息	45	219
その他未払費用	18,700,376	16,568,742
流動負債合計	417,833,319	413,522,512
負債合計	417,833,319	413,522,512
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	40,907,766,277	42,130,666,676
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	212,716,345	△796,506,282
(分配準備積立金)	99,927,101	95,801,019
元本等合計	41,120,482,622	41,334,160,394
純資産合計	41,120,482,622	41,334,160,394
負債純資産合計	41,538,315,941	41,747,682,906

## (2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期 (自 2021年10月13日 至 2022年4月12日)	当期 (自 2022年4月13日 至 2022年10月12日)
営業収益		
受取配当金	749,296,846	786,551,023
受取利息	1,226	2,895
有価証券売買等損益	△1,449,574,058	△557,968,480
派生商品取引等損益	6,037,570	△15,278,950
その他収益	20	48
営業収益合計	△694,238,396	213,306,536
営業費用		
支払利息	15,943	38,143
受託者報酬	7,823,515	8,144,813
委託者報酬	46,941,002	48,868,833
その他費用	37,195,039	35,158,335
営業費用合計	91,975,499	92,210,124
営業利益又は営業損失(△)	△786,213,895	121,096,412
経常利益又は経常損失(△)	△786,213,895	121,096,412
当期純利益又は当期純損失(△)	△786,213,895	121,096,412
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	1,491,013,958	212,716,345
剰余金増加額又は欠損金減少額	137,177,533	89,267,236
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	59,331,549	65,705,587
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	77,845,984	23,561,649
剰余金減少額又は欠損金増加額	61,389,454	521,116,351
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	273,080,486
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	61,389,454	248,035,865
分配金	567,871,797	698,469,924
期末剰余金又は期末欠損金(△)	212,716,345	△796,506,282

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

<p>1. 有価証券の評価基準及び評価方法</p>	<p>投資証券 移動平均法に基づき、以下の通り原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における計算期間末日の最終相場（外貨建証券の場合は計算期間末日において知りうる直近の最終相場）で評価しております。 計算期間末日に当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金融商品取引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日の最終相場によることが適当でないと認められた場合は、当該金融商品取引所等における計算期間末日又は直近の日の気配相場で評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値）、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>
<p>2. デリバティブ取引等の評価基準及び評価方法</p>	<p>株価指数先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。</p>

(重要な会計上の見積りに関する注記)

前期(2022年4月12日現在)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌期の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

当期(2022年10月12日現在)

同上

(貸借対照表に関する注記)

区分	前期 (2022年4月12日現在)	当期 (2022年10月12日現在)
1. 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中交換元本額	期首元本額 38,821,763,316円 期中追加設定元本額 5,989,813,410円 期中交換元本額 3,903,810,449円	期首元本額 40,907,766,277円 期中追加設定元本額 17,660,415,850円 期中交換元本額 16,437,515,451円
2. 受益権の総数	20,362,253口	20,970,964口
3. 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券 25,660,000円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券 24,400,000円
4. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っている差額	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っている差額 796,506,282円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	前期 (自2021年10月13日 至2022年4月12日)	当期 (自2022年4月13日 至2022年10月12日)
1. 分配金の計算過程	(2021年10月13日から2022年1月12日までの分配金計算期間)	(2022年4月13日から2022年7月12日までの分配金計算期間)
A 当ファンドの配当等収益額	279,477,471円	306,034,065円
B 分配準備積立金	10,476,305円	99,927,101円
C 配当等収益額合計 (A+B)	289,953,776円	405,961,166円
D 経費	46,602,303円	46,603,175円
E 収益分配可能額 (C-D)	243,351,473円	359,357,991円
F 収益分配金額	242,075,749円	358,740,308円
G 次期繰越金(分配準備積立金) (E-F)	1,275,724円	617,683円
H 口数	20,514,894口	24,239,210口
I 分配金額(10口当たり)	118.00円	148.00円
	(2022年1月13日から2022年4月12日までの分配金計算期間)	(2022年7月13日から2022年10月12日までの分配金計算期間)
A 当ファンドの配当等収益額	469,804,678円	480,481,758円
B 分配準備積立金	1,275,724円	617,683円
C 配当等収益額合計 (A+B)	471,080,402円	481,099,441円
D 経費	45,357,253円	45,568,806円
E 収益分配可能額 (C-D)	425,723,149円	435,530,635円
F 収益分配金額	325,796,048円	339,729,616円
G 次期繰越金(分配準備積立金) (E-F)	99,927,101円	95,801,019円
H 口数	20,362,253口	20,970,964口
I 分配金額(10口当たり)	160.00円	162.00円
2. その他費用	主に印刷費用、上場関連費用及びライセンス料であります。	同左

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項目	前期 (自 2021年10月13日 至 2022年4月12日)	当期 (自 2022年4月13日 至 2022年10月12日)
1. 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、証券投資信託として、投資信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対する投資として運用することを目的としています。</p>	同左
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	<p>当ファンドが運用する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であり、投資証券および株価指数先物取引を主要投資対象としております。</p> <p>これらは、価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク、及び流動性リスクに晒されております。</p>	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>委託会社においては、運用関連部門から独立した部門であるリスク管理統括本部が各リスクの管理を行っております。</p> <p>リスク管理統括本部は、定期的に各部署からモニタリングの結果の報告を受け、必要に応じて関係部署より意見を求め、リスク状況を取りまとめ、その結果を取締役社長に報告します。また、必要に応じて取りまとめ結果を取締役に報告をします。</p>	同左

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	前期 (2022年4月12日現在)	当期 (2022年10月12日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 「注記表(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 (2) デリバティブ取引 「注記表(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) 上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(単位：円)

種類	前期 (2022年4月12日現在)	当期 (2022年10月12日現在)
	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	△544,728,916	△767,535,157
合計	△544,728,916	△767,535,157

東証REIT ETF (2555) 2022年10月期決算短信

(デリバティブ取引等に関する注記)  
取引の時価等に関する事項  
(株式関連)

前期 (2022年4月12日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	335,621,550	—	354,870,000	19,248,450
合計		335,621,550	—	354,870,000	19,248,450

当期 (2022年10月12日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	353,715,810	—	342,205,000	△11,510,810
合計		353,715,810	—	342,205,000	△11,510,810

(注)1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。  
原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。  
このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおります。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

前期 (2022年4月12日現在)	当期 (2022年10月12日現在)
1口当たりの純資産額 2,019.4円 (10口当たりの純資産額 20,194円)	1口当たりの純資産額 1,971.0円 (10口当たりの純資産額 19,710円)